



がん検診を 受けましょう

全国のエイズ治療ブロック拠点病院では、
薬害HIV感染被害者の方を対象に、
がん検診を行っています。



お住まいの地域にあるブロック拠点病院を
中心に、がん検診をご検討ください。



広島大学病院
(中四国エイズセンター)



石川県立中央病院



新潟大学医歯学総合病院



北海道大学病院



仙台医療センター



JIHS 国立国際医療センター
エイズ治療・研究開発センター(ACC)



九州医療センター



大阪医療センター



名古屋医療センター



東京大学医科学研究所
四柳 宏 先生

メッセージ

四柳先生からのメッセージ

2026年1月から薬害HIV感染被害者の皆様を対象としたがん検診を開始しました。
被害者の皆様は肝臓がん、消化器がん、血液がん、頭頸部がんなどにかかりやすいことがわかっています。これらの中には通常の検診では発見が難しいものも含まれているため、ブロック拠点病院に協力して頂き、独自のがん検診を行うことにしました。
こうしたがんの多くは早期に発見することで治すことができます。検診の際にはブロック拠点病院の先生やコーディネーターナースとご相談頂くことも可能です。
皆様のご参加をお待ちしています。



お知らせ

薬害HIV感染被害者の皆様

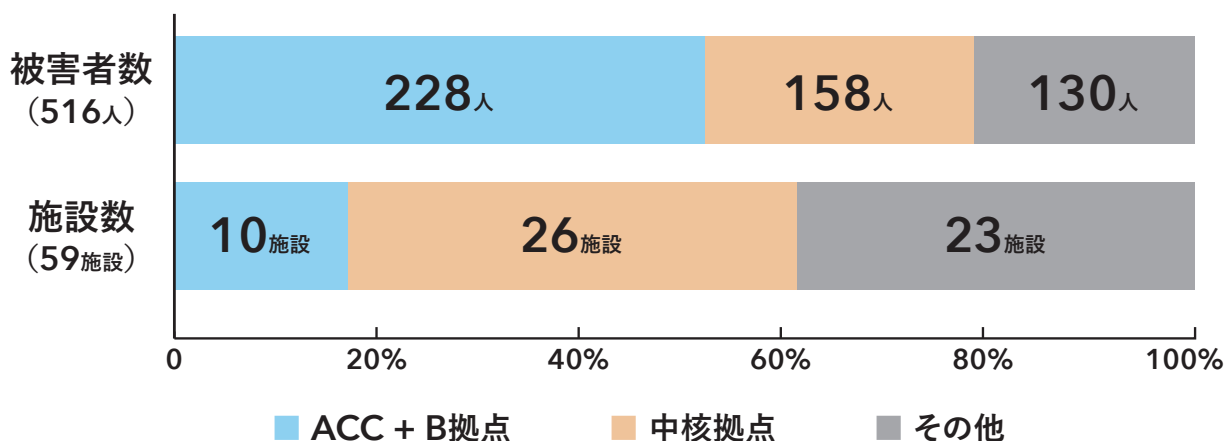
JIHS 国立国際医療センター エイズ治療・研究開発センター(ACC)やブロック拠点病院のがん検診プログラムは、中核拠点病院やそれ以外の医療機関に通院されている被害者の方も受けることができます。がんは定期的に通院している外来では発見できないことがあります。また、通常の検診に含まれず、被害者の皆様におこりやすいがんの検査も行います。がん検診を受けて、早期に発見し治療をしましょう。



行なった検診の費用は、**不要**です。
また、**交通費**などについては、**ご相談**ください。

がん検診について、主治医、患者支援団体に相談してみましょう。
当研究班でもメールにてご相談を受け付けております。お気軽にご連絡ください。

約半数の被害者の方は、中核拠点病院やそれ以外の医療機関に通院されています。
皆様、がん検診を受けましょう。



※ACC：国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター エイズ治療・研究開発センター B拠点：エイズ診療ブロック拠点病院
Fukuda et al, People living with hemophilia and HIV Suffering from cancers: A National Survey on Psychological Support: Global Health & Medicine. 2025; 7(1):39-48.より一部改変

※2023年に実施したアンケート調査にご協力頂いた医療機関からの回答を元に作成しています。

相談

がん検診で悩んだら以下にご相談ください。研究班で検討の上、ご回答します。

非加熱血液凝固因子製剤による
HIV感染者に合併する
悪性腫瘍の制御を目指した研究

Email: kenko@ims.u-tokyo.ac.jp



社会福祉法人はばたき福祉事業団
(当事者支援団体)

患者様用 フリーダイヤル
0120-633-552

Email: info@habataki.gr.jp



ネットワーク医療と人権(MARS)

フリーダイヤル  0120-722-238

電話受付 月曜～金曜日 / 11:00～17:00



厚生労働行政推進調査事業費(エイズ対策政策研究事業)

非加熱血液凝固因子製剤によるHIV感染者に合併する悪性腫瘍の制御を目指した研究

研究代表者 東京大学医科学研究所 先端医療研究センター感染症分野 四柳 宏

URL <https://square.umin.ac.jp/kenko/> Email kenko@ims.u-tokyo.ac.jp

2026年3月作成